

## 編集後記

『都市文化研究』第18号をお届けします。本号では、「論文」6編、「研究ノート」1編、「研究展望」1編、「書評」2編、「学会レポート」1編を掲載することができました。多くの投稿があり、学内外の多数の査読者に厳正な査読をしていただきました。本号に掲載された研究成果は、都市文化研究センター（UCRC）に関わる多様な専門分野・関心をもつ研究者の特徴をよく反映したものになっています。様々なアプローチによって都市文化を研究する本センターの特徴を広く知っていただくうえで、本号もその具体的な姿をよく表現するものになっています。

なお、今回の表紙写真は、本号編集主任の滝沢とアメリカ合衆国・カリフォルニア州での調査に同行した本学大学院後期博士課程の小原淳一氏から提供を受け、滝沢が解説を書きました。観光地として名高いサンフランシスコ市のもう一つの表情をおさめたスナップです。小原氏にはこの場を借りてお礼申し上げます。

（祖田亮次・編集委員長／滝沢 潤・第18号編集主任）

## 編集委員

祖田 亮次・編集委員長（大阪市立大学大学院文学研究科准教授、地理学）

滝沢 潤・第18号編集主任（大阪市立大学大学院文学研究科准教授、UCRC運営委員、教育学）

川野 英二（大阪市立大学大学院文学研究科准教授、社会学）

久堀 裕朗（大阪市立大学大学院文学研究科准教授、国語国文学）

磐下 徹（大阪市立大学大学院文学研究科准教授、日本史学）

長谷川健一（大阪市立大学大学院文学研究科講師、ドイツ語フランス語圏言語文化学）

平田 茂樹（大阪市立大学大学院文学研究科教授、東洋史学）

イアン・リチャーズ（大阪市立大学大学院文学研究科准教授、英語英米文学）

石川 優・編集補佐